## 衆議院憲法調査会 参考人意見陳述要旨

平成 15 年 2 月 13 日 慶応義塾学事顧問 鳥居 泰彦

## 「教育を受ける権利」

- 1. Education の日本語訳をめぐる森有礼と福澤諭吉の意見 森有礼「教育」 福澤諭吉「能力開発」を示す言葉
- 2. 教育の内容
  - (1)人間形成

言語、文字、表現力、美しい文字美しい言葉 習慣、社会規範、信仰、感謝 感情の自己統御 体力、身体能力、運動神経 精神力、忍耐力、被統率・統率、作戦力

- (2)基礎知識、専門知識
  - <概念軸>考え方・概念・理論の歴史 人文・社会・科学・技術
  - < 時間軸 > 古典から現代
  - <空間軸>世界の文化・民族・国家
- (3)学習・学習の方法・学習の支援 教える、教わる 自ら学習する、「学習の方法」を教わる テキスト、文献、教材

情報検索、辞書、事典、年表 ライブラリー、アーカイブス

(4)成長の支援、人生設計の支援 生涯を通じての自己実現 人生は多様であることを知る 職業に貴賎なきことを学ぶ 社会のため、人の為になる人生 自分が満足できる人生

- 3. 旧憲法下における教育を受ける権利
  - ・ 旧憲法には教育権の規定がない
  - ・ しかし教育は国民の三大義務の一つであった 納税、兵役、教育
  - ・ 教育は憲法、法令ではなく勅令によって規定
- 4. 新憲法下の教育権
  - ・ 基本的人権の中の「社会権」の一つとしての教育権
  - ・ 憲法 26 条の位置付け
  - 教育権成立理由に関する諸説憲法学における古典的通説教育内容要求権説学習権説
- 5. 「能力に応じて」をめぐる学説
  - (1)憲法学における通説
  - (2)教育学における通説
- 6. 「普通教育」の無償をめぐる学説
- 7. 「教育を受ける権利」をめぐる判例
- 8. 諸外国における教育権と学習権